



感染症に気をつけよう!

2020年【1月号】

横浜市内の感染症 流行状況



感染症**	流行状況		説明【解説付き既刊号】 クリック
インフルエンザ*	注意報	増加	12月上旬に注意報が発令され、さらに増加中です。重症例も報告されています。【'19.12号】
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**	流行	増加	冬に入り増加していますが、例年に比べて多く報告されています。【'18.4号】

今、気をつけたい感染症 インフルエンザ



■ インフルエンザの特徴は ...

38℃以上の発熱・頭痛・関節痛・筋肉痛・全身倦怠感などの症状が急に出ることです。

■ かかったかな!と思ったら ...

マスクを着けるなど咳エチケット*を守り、早目に受診しましょう。



■ 子ども・高齢者・妊婦・持病のある人は ...

症状が重くなりやすいので、特に注意が必要です。肺炎や脳症等の重い合併症が現れ、入院治療を必要とする場合もあります。

■ 重症化のサインは ...

次のような症状です。すぐに受診してください。

- ✓ 呼びかけに答えない
- ✓ 呼吸が早く息苦しい
- ✓ 胸の痛みが続く
- ✓ 症状が長引き悪化する



参考ホームページ *：厚生労働省 **：国立感染症研究所

横浜市衛生研究所 感染症・疫学情報課 【横浜市感染症情報センター】

